

弔 議会だより 第 94 号

群馬県昭和村議会

令和元年7月15日 6月定例会

Contents

2～3 6月定例会

8～11 村の姿勢を問う

14～15 みんなの声

結婚の森記念植樹

6月定例会

今定例会は6月6日から13日までの会期で開催されました。承認6件、報告3件、議案6件の計15件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

また、4人の議員が一般質問し、村政の課題について村当局の答弁を求めました。

人事

監査委員の選任同意

任期満了に伴い、

金井正夫氏の再任に同意



(椋久保南部)

固定資産評価員の選任同意

人事異動に伴い、

関上隆宏氏(税務課長)の選任に同意

承認(専決処分)

税条例等の一部改正

消費税引き上げに伴う対応として、住宅借入金特別控除期間を現行10年間から13年間へと3年延長する。附則第9条はふるさと納税制度の見直しにより申告特例の対象を特例控除対象寄附金とする。

国民健康保険条例の一部改正

課税限度額の引き上げで基礎課税額が58万円から61万円に引き上げられる。

第23条は国民健康保険税の軽減措置についての改正で5割軽減の対象となる算定で被保険者の数に乗ずべき金額を27万5千円から28万円に、2割軽減対象世帯は被保険者の数に乗ずべき金額を50万円から51万円に引き上げる改正。

平成30年度一般会計補正予算(第8号)

2681万8千円を減額
41億5826万9千円

保育園の臨時職員賃金と保育園バスの購入差額や、2月以降の積雪減による除雪重機借上料、各学校へのエアコン設置工事費の入札による不用額などの減額等。

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

1億9605万5千円を減額。

総額

12億5653万9千円

保険給付費の確定により、療養諸費や高額療養費、出産育児諸費などの減額等。

補正予算

令和元年度一般会計補正予算(第1号)

9935万2千円を増額
40億8535万2千円

プレミアム付商品券事業補助金や農業用ハウス強化緊急対策事業補助金、旧糸之瀬村役場建物解体工事、昭和の森施設改修工事などによる増額等。



農業用ハウス強靱化



条例改正

税条例の一部改正

消費税の引き上げに伴う対策として、軽自動車税の環境性能割の税率を臨時的に軽減する。
軽自動車税の環境性能割の賦課徴収の特例を新設する。

介護保険条例の一部改正

所得段階の第一段階から第三段階までの保険料を軽減する。

その他

和解及び損害賠償の決定

県道下久屋渋川線において、自家用車が道路脇の昭和村所有の土地の倒木に接触して破損する事故が発生。この事故に際して、土地の管理者としての責任が発生することから、和解を成立させるための費用の決定。

提出された議案等と賛否一覧

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		永井一行	横坂末吉	林幸司	加藤生	藤井貞亮	林祐司	高橋隆雄	片柳悦夫	阿部孝司	倉沢つかさ	林勝美	沢浦典子
第2回定例会（令和元年6月6日～13日）													
承認第2号	専決処分事項の承認を求めることについて（昭和村税条例等の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて（昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分事項の承認を求めることについて（平成30年度昭和村一般会計補正予算（第8号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第5号	専決処分事項の承認を求めることについて（平成30年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算（第4号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第6号	専決処分事項の承認を求めることについて（平成30年度昭和村農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号	専決処分事項の承認を求めることについて（平成30年度昭和村後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	繰越明許費繰越計算書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号	放棄した私債権の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	昭和村土地開発公社の財政状況報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	昭和村監査委員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	昭和村固定資産評価員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	昭和村税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	昭和村介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和元年度昭和村一般会計補正予算（第1号）について	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○

永井議長が県町村議会議長会監事に

5月30日、群馬県町村議会議長会の臨時総会が行われ、本村議会の永井一行議長が監事に選任された。

永井議長は就任にあたり、「監事という使命と職責の重さを真摯に受け止め、県内23町村の発展のため職務に力を注ぎたい」とあいさつした。

【任期：令和元年6月2日～令和3年6月1日】



全員協議会

4月・5月・6月に開催した全員協議会での主な協議内容は以下のとおりです。

4月26日

昭和村新庁舎建設委員会の報告

新庁舎建設委員会での新庁舎建設位置について説明を受ける。議会として、現在の役場敷地内に建設することを賛成多数で決定する。

平成30年度ふるさと納税の報告

ふるさと納税の実績について説明を受ける。返礼品は、プリンターやとうもろこし、ほしほしなどが人気。

寄附総額

1億2792万5千円

寄附件数

5224件



平成30年度ふるさと納税使用目的

	金額	件数
(1)教育・文化づくりに関する事業	19,535,000	724
(2)健康・福祉づくりに関する事業	9,560,000	488
(3)自然・生活環境づくりに関する事業	9,380,000	480
(4)農業・産業振興づくりに関する事業	9,230,000	589
(5)その他、目的を達成するために村長が必要と認めた事業	80,220,000	2,963
合 計	127,925,000	5,244

5月24日

昭和村第5次総合計画実施計画

基本計画に示した主要施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるもので、毎年見直しを行うこととなっており、主立った継続事業や新規事業の説明を受ける。

旧糸之瀬村役場建物の解体
糸井財産区長からの要望書の提出により、建物の解体について説明を受ける。

第6分団詰所用地の購入

現在J Aから借用している詰所用地約1000㎡を村で購入。



第6分団詰所用地

昭和村防犯カメラ貸出要綱

多発する犯罪を防止するため、防犯カメラを村民に貸し出すことにより、犯罪の抑止を図り、安心安全な暮らしづくりに資することを目的に制定する旨の説明を受ける。



防犯カメラ

6月11日

プレミアム付商品券事業

消費税・地方消費税の10%への引き上げが、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和することを目的として発行するプレミアム付商品券について説明を受ける。

購入対象者

①2019年度分の住民税が課税されていない方。

②2016年4月2日から2019年9月30日までに生まれたお子さまがいる世帯。

購入限度額

一人につき、最大2万5000円分の商品券を2万円で購入できる。

地域公共交通会議設置要綱の制定

道路運送法の規定に基づき、住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するために設置する地域公共交通会議設置要綱について説明を受ける。

旧糸之瀬村役場建物の解体

現地調査を踏まえ、再度協議を行った。存続・継続審査・解体など様々な意見が出されたが、解体する方向で決定した。

問

各地で高齢者ドライバーの事故が多発し、運転免許の自主返納が増加している。2017年は全国で25万2千人、利根沼田地区では165人、本村でも11人が返納したと聞いている。本村では65歳以上の方にバスカードの購入助成を行っているが、車の運転が出来なくなると、日々の生活に大きな支障がでて、買い物や通院にバスやタクシーを利用することになる。今後の考えをお聞きたい。

答

現在、日常生活を営むのに支障がある高齢者などに対してホームヘルパーが自宅に伺い、支援をしています。平成30年度からは生活支援体制整備事業が始まります。

また、県ではモデル地区を選び、乗り合いタクシー等、地域の実情に合わせた方法を実験するようです。本村でも高齢者の移動手段など、日常生活上の課題を整理して支援体制等について協議していきます。

その後

昭和村高齢者運転免許証自主返納事業について

事業目的

- ・高齢者の運転による交通事故の減少を図るため、運転免許証を返納する村民を対象に、身分証明書と移動手段の支援を行う。

事業対象者

- ・運転免許証を返納する65歳以上の村民。

支援内容

- ・運転経歴証明書発行手数料全額補助
(手数料群馬県証紙1,100円)
- ・敬老バスカード2枚配布(8,700円分)

手続の流れ

- ①本人が直接沼田交通安全協会に行き、運転免許証返納手続きを行います。



- ②返納手続きに必要な群馬県証紙は、村で購入したものを交通安全協会に預け、手数料に使用します。



- ③後日、沼田交通安全協会から運転経歴証明書が郵送されます。



- ④敬老バスカードは、手続きが終わった時に、村で購入したものをその場で交付します。



運転免許証の返納について

追跡
シリーズ

33

あの問題は



議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後、どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。

(平成30年3月定例会一般質問)

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

119番通報 位置特定に電柱番号を!!

6月7日に、総務民生常任委員会を開催し、現在疑問に感じている事や、詳しく説明してほしい事など所管の事務事項について質問をし、協議しました。
協議後は、村内の二つの保育園、高崎市のたかさき消防共同指令センターの視察を行いました。



道路と電柱

たかさき消防共同指令センター

平成28年4月から、県内6つの組合で構成する、たかさき消防共同指令センターが運用されました。6市9町8村の管轄となり、昭和村もその一つです。昭和村で火災、救急の場合、119番をダイヤルすると、このセンターが受信し、迅速な対応で、現地に消防車または救急車が出動する



たかさき消防共同指令センター

しくみです。119番をかけた時は、センター職員が、事件を把握するための質問をしますので、あせらず答えてほしいそうです。特に場所を伝える時は、住所、目印になる建物、畑等を目印の見当たらない時は、電柱番号を伝える事で現場位置が特定でき、現場までの時間が短縮されます。
県面積の約79%の地域からの情報を一ヶ所で受け、県民の安全安心を守ることができ、このセンターの役割は大きいと感じました。

第一保育園

昭和48年4月に昭和村保育園として開園し、昭和57年4月に昭和村第一保育園と改称、平成11年4月に、0・1歳児保育開始、平成16年4月に地域子育て支援センター、一時保育事業開始、現在定員100名で運営している等、園長より説明を受けました。

第二保育園

2歳児から5歳児まで、現在37名が通っています。園内は、鳥のさえずりが聞こえる自然に囲まれた保育園です。園長より、今年度の行事計画、保育目標、園の特色などの説明を受けました。

二園とも月齢に合った保育がなされ、食物アレルギー対策など、全保育士が把握し、保護者が安心して子供を預けられる施設でした。



保育園

文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

請願1件を審査



請願箇所の現地調査

「柏坂ノ上柏坂ノ下2号線擁壁等の改良を求める請願書」を審査
請願箇所について現地調査を行い、その後、審査を行いました。当該村道は、崩落の恐れがあり平成29年9月から約2年もの間通行出来ない状態が続き、不便をきたしていました。貝野瀬5地区の総意といった地域住民の強い要望があり、必要不可欠な道路である事を認め、全会一致で採択しました。



館長より概要説明

群馬県立図書館を視察
昭和村ふるさと大使でもある館長の中山勝文氏の案内で県立図書館を視察しました。
蔵書82万冊という膨大な量の本を目のあたりにして、驚きと興奮をおぼえました。実際に登録カードを作成し、思い思いの本を借りましたが、返却は、昭和村公民館の図書室に出来ることでした。



館内視察

他県にない特徴として「群馬県民の読書活動の推進に関する条例」を制定。
一 人材育成を重視
二 図書館の機能充実
三 県民総ぐるみで読書活動を推進
四 読書活動推進会議

昭和村桜まつり「仮称」について



林 勝美 議員

村長 開催方法を検討しつつ継続

問

平成18年12月20日にキャノン電子赤城工場を視察研修した折りに応対して下さった方のお話で、工場周辺に植えた桜の木が成長して立派な花が咲くようになったら、桜まつりを開催したいという事を言っておりました。昭和村とキャノン電子と共催で桜まつりを開催したら、昭和村をPR出来る絶好の機会になると思うが、村長の考えを伺いたい。

答 村長

昭和村では、村の木を桜と定め、住民一丸となって結婚の森や望郷ライン沿いなど、村内各所に桜を植樹してきました。また、キャノン電子株式会社様では、工場の道路沿いの緑地部分に桜を植樹され、現在では大きく育ち見事な花を咲かせています。

今年、4月14日に道の駅主催で初めて桜まつりを開催しましたが、本村

の景観と魅力を活かすため、来年以降も関係企業にご理解・ご協力をいただきながら、開催方法を検討しつつ継続していきたい、観光客に楽しんでもいただけるよう取り組んで参りたいと考えています。



道の駅桜まつり



桜並木



倉沢つかさ 議員

望郷ライン信号機に名前表記を!!

村長 村内外の人が分かりやすい
表示等設置を今後検討



問

村内には、来村者向けの観光案内看板などがあり、各施設、目的地に向かうには、わかりやすくなっています。第5次総合計画では3力国語表記になるようで期待していますが、現在、目印になる交差点や名前のない信号が多くあります。今後、信号の名前表記、主要交差点の名前表記などは、考えられないか。

答 村長

信号機への名前表記看板の設置手続きについて、沼田警察署へ確認したところ、道路管理者が公安委員会へ許可申請をし認可を受ける必要があります、一つの交差点4方向の信号機に看板を設置した場合、約60万円程度の設置費用がかかるとの回答でした。望郷ラインの3力所の信号前後には、案内看板を設置していますが、信号機の表記とは、全く見え方も見る人の意識で違うとも感じています。可能であれば検討したいと思います。



特定健診

問

村民の健康維持とそれを守るための健康診断と実施方法と受診率を上げるための方策をお聞きたい。

答 村長

村の特定健診は、目標値に近い値を示している一方でがん検診受診率の実績は20%に満たない状況です。

がん受診率を上げるための対策は

況。しかしこの受診率は、他での受診者が含まれてなく正確な数字は把握できていません。

対策としては、5がん（胃・大腸・肺・子宮・乳）総合検診を引き続き実施、各種イベント時の検診については、主催者や医療機関との調整が必須であり、今後の課題と考えます。

道の駅「あぐりーむ昭和」の トイレをより使いやすく



沢浦 典子 議員

議長 利用者の気持ちになって考えたい



問

道の駅「あぐりーむ昭和」のトイレの洗面台に棚を設置してもらえれば、手荷物等が置ける。蛇口も自動であれば使い勝手が良くなると思う。また、広いトイレの個室にフイッティングボードを置くだけで、利用者は便利に快適になると思う。

ご検討いただきたい。

答 村 長

道の駅「あぐりーむ昭和」のトイレは、24時間無休で綺麗に利用できる状態です。利用者の利便性を高めることは重要なことだと思うので、お客様が気持ち良く使えるように、各分野の意見を合わせて「道の駅」と相談していきます。

問

昭和インターから森下へ下がる道路が暗いと思う。昭和インターは、昭和村の入口。インターからのアクセス道路に外灯を設置することで防犯にもつながり、村のイメージアップにもなるのでは。

答 村 長

アクセス道路は県道になるため、設置費用や維持管理費、夜間の車両の通行量や歩行者の利用状況など、費用対効果の把握等の問題もあります。車道を照らすには大型の外灯が必要となるので、道路管理者である県土木事務所等と協議や要望行動を行っていきたいと考えています。

アクセス道路の防犯対策は





村長 各組織の意向に応じて
拡充してまいります

みなさんからの請願・陳情

自 平成31年3月28日 至 令和元年5月27日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者の住所・氏名	紹介議員名	付託委員会	審議結果
7	H31. 3.28 (郵送)	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	沖縄県那覇市銘苅1-3-36 「新しい提案」実行委員会 安里 長従		配付のみ	
8	R元. 5. 8	貝野瀬地内の村道「柏坂ノ上柏坂ノ下2号線」擁壁等の改良を求める請願書	貝野瀬区代表区長 今橋 憲雄 (滝久保区長) 貝野瀬区 田岸区長 横坂 和夫 池原区長 根岸啓之助 大堀区長 田沼 正美 中野区長 林 博美	横坂末吉 加藤 生 林 幸司 高橋隆雄 阿部孝司 片柳悦夫 林 勝美	文教 産建	採択
9	R元. 5.17 (郵送)	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	東京都新宿区四谷2-8 全国青年司法書士協議会 会 長 半田 久之		配付のみ	
10	R元. 5.27 (郵送)	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する決議案採択のお願い	沖縄県宜野湾市真栄原2-15-10 宜野湾市民の安全な生活を守る会 会 長 平安座唯雄		配付のみ	

議会の動き

4月

- 20日 ●村の木「さくら」記念植樹
- 22日 ●小口資金融資幹旋審査委員会
- 26日 ●議会全員協議会
- 29日 ●「昭和の日」記念イベント
「やさい王国 昭和村」フォトコンテスト表彰式

5月

- 9日 ●春の道路愛護巡視
- 12日 ●船ヶ鼻登山道安全祈願祭
- 13日 ●教育研究会
- 15日～16日 ●議会広報編集特別委員会視察研修
(山形県川西町)
- 20日 ●利根沼田国民健康保険運営協議会
●利根沼田広域市町村圏振興整備組合消防運営委員会
●定例利根郡議定会及び総会
●利根沼田広域圏定例議員協議会
●利根沼田学校組合議員協議会
●利根郡体育協会総会
- 21日 ●利根地方総合開発協会定期総会
●国民健康保険運営協議会

- 24日 ●議会全員協議会
- 26日 ●河岸段丘ハーフマラソン大会
- 27日 ●赤城林間学園運営協力会総会
- 28日 ●議会運営委員会
●議会広報編集特別委員会
●昭和村土地開発公社理事会
- 29日 ●利根沼田学校組合議会臨時会
●横浜市会表敬訪問及び横浜開港記念バザー視察
- 30日～31日 ●県町村議議会臨時総会及び議会議長・事務局長研修会
- 31日 ●新庁舎建設委員会

6月

- 2日 ●利根沼田消防ポンプ操法競技会
●横浜開港記念式典
- 3日 ●昭和村敬老会及び福祉大会
- 5日 ●農業振興地域整備促進協議会
- 6日 ●第2回昭和村議会定例会本会議
(初日)
- 7日 ●総務民生常任委員会

- 10日 ●文教産建常任委員会
- 11日 ●議会全員協議会
- 13日 ●本会議(最終日)
- 14日 ●議会広報編集特別委員会
●昭和村PTA連絡協議会総会
- 23日 ●イーグルポイント市の生徒交流歓迎会
- 24日 ●新議員研修会
●昭和村産業青年海外派遣推進委員会
- 25日 ●議会広報編集特別委員会
- 26日～27日 ●利根郡町村議会議員・議会事務局
長研修会

7月

- 2日 ●議会広報編集特別委員会
- 10日 ●農業委員会、さくら工房と総合運動公園周辺下草刈り
●村づくり協力委員会と花植え
- 12日 ●県町村議議会議長会決算監査
- 13日 ●玉村町議会との交流会

視 察・調 査・トピックス

村の木「さくら」記念植樹

4月20日、長者の原「結婚の森」にて5組の新婚ご夫妻が大山桜の植樹を行い、お互いの幸せを再確認しました。



広報編集特別委員会視察研修

5月15日・16日の二日間、山形県川西町議会を訪れ議会広報について研修を行いました。作家井上ひさし氏の出身地という事で、緊張しながらの研修でした。

- ①発行までのスケジュール
- ②作成するに当たっての留意点
- ③作成するに当たっての課題点等について
- ④今後どのような広報紙としたいなどの目標について、研修をしました。

川西町議会だよりは、議会広報紙の全国コンクールで二年連続最優秀賞を受賞しています。



船ヶ鼻登山道安全祈願祭

5月12日、赤城山船ヶ鼻登山道安全祈願祭が行われ神官のお払いの後、仲間と共に船ヶ鼻山に登りよい汗をかいてきました。



横浜市会表敬訪問・横浜開港記念バザー視察

5月29日、ぐんまちゃん家視察後、横浜市政を表敬訪問し、横浜市中区役所にて、昭和村フォトコンテスト作品展示の様子や横浜開港記念バザーを視察しました。





通学手段の改善希望

林 美智明さん



(大河原)

大河原に移り住んで十年余りが経ち、環境の変化には順応でき問題なく生活できていると思っています。ところが、子供が中学生、高校生と成長する中で、通学に必要な交通手段の不便さを感じるようになりまし。これは地域によって差があることですが、私が住む地域では誰もが感じていることだと思います。特に、高校生になると顕著に

「議会に望むこと」についての声を4名の方に届けていただきました。

なります。実際、私の息子は通常の登校はバスで、下校は殆ど車で迎えでした。現在は原付での通学が許可され自分で登下校はできていますが、高校によっては禁止されています。部活動など通学手段が理由で行えないということもあるでしょう。子供たちの能力発揮を妨げてしまうことにもなり得ると思います。路線バスの本数を増加してもらうのは難しいことだと思うので、それに代わるバスの運行等の対策をお願いしたいと思います。

これからの昭和村

諸田 宏子さん



(永井上組)

私は、昭和村の中で総合運動公園が一番好きな場所です。春には桜が咲き、雨でピンク色のジュータンを敷いたような道路になったり、夏は、鮮やかな緑の芝になり、夕方になると昼間の暑さが嘘のように涼しくなったり、秋は、周囲の山々の紅葉が見られ、冬は雪で足跡ひとつない真っ白なグラウンドだったり四季折々の楽しみがあります。村外の方も小さなお子さんを連れてふれあいグリーンパークに遊びに来ている姿も見られます。

昭和村のイベントやスポーツと様々な目的で使用されている大切な公園だと思います。いつ行っても綺麗に整備されていて、ゴミ

ひとつ落ちていません。この公園を利用する人達もルールを守り使用し、整備をしてくださる方々が守ってくれているのだと思います。

令和という新しい時代が始まり、昭和村も人口減少や高齢化など様々な問題は

あると思いますが、伝統や自然を大切に守りながらも活気ある昭和村になることを願います。

「昭和村っていいよね」と言う声が、どこからも聞こえることをたのしみしています。



芝生広場

昭和村に住んでみて

和南城 美沙樹さん



(吹張)

私が昭和村に住むようになって6年が経ちました。慣れない土地で不安もありましたが、今ではとても住みやすく心地いい場所だと感じています。住んでみた昭和村の印象は、活気のある村だと思いました。一年を通していろんな行事があり、秋まつりでは、こんなに芋生産量日本一の美味しいこんにゃく大鍋や、バレーボール大会などスポーツも盛んで、冬にはウィンターフェスティバルで綺麗な花火が見られたりと、たくさんの方々の方達と交流が出来て充実しています。良かった事は、子育てに関してです。第2子以降の保育料無料化がとても助かりました。また、保育

園の支援センターでは、子供の成長を残せる制作や行事など、小さい子供を持つ親や子供にとって利便性が高く、とても役立ちました。そんな小さかった娘達も今年の春から小学生になります。毎日元気に登校しています。最近の連日相次ぐ悲しい事故のニュースで毎日心配になり、我が家では、声をかけを意識しています。朝見送る時は必ず「気をつけ

ていつてらっしゃい」や、雨の日は傘をさすので「周りをよく見てね」などです。声をかけをする事によって意識して注意力が高まるようにと、私の日課にしています。私が望む事は、子供達の安心安全な環境作りと子育て支援の向上です。そんなに住みやすい村になるように、自分自身も出来る事を取り組んでいきたいと思っています。



村内バレーボール大会

日々の暮らしの中で...

諸田 美香さん



(森下中組)

昭和村で暮らしはじめて9年が経ちました。

私は今、主人と義両親と農業を営んでいます。

慣れない農作業で大変な事もありますが、農業を通して色々な人と出会い、たくさんの方の事を学びながら農作物を育てる事にやり甲斐を感じています。

昭和村の魅力は、本当に自然豊かで景色が良く、何より野菜が新鮮で美味しいです。若手の農業者が多い事も素晴らしい事だと思います。

また、年間の様々な行事やイベント、消防をはじめとする地域活動など、様々な所で年齢をこえた付き合いができる事、その中の思

います。

私には、小学校1年生になる長男と3歳になる次男がいます。昭和村では、子育てに手厚い支援があり本当に助かっています。

長男が登校する通学路では、朝の交通量が多い所があり、とても心配です。注意喚起の看板はあるのですが、認識していない車もあるため看板が目立つような工夫をしていただけるとありがたいです。また、雨天や冬季間でも利用できるような児童館など、子供達が遊び学べる施設などがほしいです。

これからも昭和村発展のために新しい事に挑戦しながら、昭和村の魅力を伸ばし、人と人の繋がりのある優しさに溢れた、誰もが住みやすい村であってほしいです。

地域でがんばる



ヘルスメイト会長 飯塚 俊子さん



(滝寺)

役場よりヘル
スメイト養成講
座の募集の回覧
がありましたの
で、思い切つて

10 回程度教室に通い終了とともに推進員手帳をいただき、保健福祉課をはじめ諸先輩方や、地域の方々のご指導のもと早いもので11年になります。

ヘルスメイトの事業としては、敬老会に参加いただく高齢者に提供する、ほうれん草と人参を使った二色まんじゅう作りです。会員の皆さんで和気あいあいと八百個のおまんじゅうを作ります。昭和村食育の日(毎月第一日曜日)には、年4回親子料理教室を開催し、季節や行事に応じた料理を小学生以下のお子さんと保護者が家庭でも調理ができるようお手伝いをします。生涯骨太クッキングは、村内の方を対象に乳製品を用いてカルシウムを多く吸収できるレシピで行います。また、前年度より高齢者の居場所づくりを「食」で応援するシニアカフェも始めました。このように、各事業

を通しスローガンである「私達の健康は私達の手で」のもとに食事と運動で、健康寿命の延伸に努めていきたいと思っています。



二色まんじゅう作り

編集室から

梅雨に入りうつ
とらしい毎日が続
いておりますが、
令和元年第2回定
例会が6月13日無
事終わり、議員全
員はつとしてい
所であります。

今年の梅雨は長
引きそうですが、
梅雨明け近くにな
ると、毎年のよう
に集中豪雨による
災害が発生してお
りますが、農業災
害、自然災害の少
ない梅雨である事
を願っております。

村民の皆様も、
暑い夏に向け体調
管理に注意し夏を
乗り切ってください。

議会に対するご
意見、ご要望があ
りましたら、議員
又は、事務局に連
絡をください。

片柳 悦夫 記



議会広報編集特別委員会

委員長 高橋 隆雄

副委員長 阿部 孝司

委員 片柳 悦夫 林 勝美

委員 沢浦 典子 倉沢つかさ

委員 横坂 末吉 永井 一行